

町村週報

(町村の購読料は会費)
の中に含まれております

2671号

毎週月曜日発行

発行所 **全国町村会** 〒100 0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号：電話03 3581 0486 FAX03 3580 5955

発行人 山中昭栄：定価1部40円・年間1,500円(税、送料含む) 振替口座00110 8 4767

<http://www.zck.or.jp>

春を待つ



随 情
想 報

三十三万人 人出の方程式

町村Navi

神奈川県町村会会長 松田町長 島村 俊介

(11)

(9)

(5)

(2)

地財計画規模、2年ぶり減少・2009年度の地方財政計画を決定、
アニメを活かした町おこし、地元とファンの交流を成功に導いたものとは

埼玉県鷲宮町

閑 休
話 題

市町村を「総合行政主体」として見るのをやめよ

東京大学名誉教授 大森 彌

第二九次地方制度調査会専門小委員会は、「市町村合併を含む基礎自治体のあり方」についての審議・検討に入っている。提出資料では「合併促進運動は、合併新法期限の平成二二年三月末までで終わりにすべきではないか」としているが、基礎自治体のあり方に関して「基礎自治体は、総合行政主体として、地域における事務をできる限り担うべきではないか」、「基礎自治体には、総合行政主体として、専門職員が十分に配置されている必要があるのではないか」という論点提示がなされている。これは問題である。

これが、基礎自治体ならば、住民に必要なひとそりの行政事務があつて、それを自分の区域ですべてやらなければならない、そのためには、一定の行政体制を備えていなければならないといった意味に解釈するのはおかしい。

「総合行政主体」という見方は、地方自治法第一条の二第一項(地方公共団体は、住民に福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものとする。)に係わっている。この条文は、自治体が自らの判断と責任で地域における行政を計画し実施することができ(自主的)、しかも、その行政を「バラバラ」ではなく、関係づけ一体的に実施する(総合的)という意味であるはずである。

そうなると、全国の市町村が「総合行政主体」の姿に合致するまで合併を続けるか、「総合行政主体」に期待される事務を処理できなくなっている小規模な市町村を基礎自治体の性格を失いつつあると見て、別扱いにせざるをえなくなる。

「総合行政主体」という見方には、市町村を合規格、規格外に分け、国にとつて管理しやすいように粒ぞろいにしていくという集権発想がひそんでいる。わが国の国土、歴史、地域事情などを素直に考えれば、地域の多様な姿に見合つように、いろいろな規模とタイプの自治体が存在し、それぞれに工夫して自治の営みを行っていることが自然である。「総合行政主体」は、この多様性の尊重とは相容れない。

写真募集

本誌表紙に掲載の写真を募集しています。
四季折々の風物や行事など適当な写真がありましたらご寄贈下さい。(写真には題名、町村名を付して下さい)
なお、採否は当方に一任願います。
送り先:全国町村会・広報部

地財計画規模、2年ぶり減少

- 2009年度の地方財政計画を決定 -

政府は地方自治体の財政運営の指針となる2009年度地方財政計画を1月27日閣議決定し、国会に提出した。景気後退で地方税が大幅に減る見込みのため、計画規模は08年度比1・0%減の82兆5557億円と2年ぶりに減額に転じた。地方税や地方交付税などを合わせた一般財源総額も1・3%減の59兆786億円となる。ただ、これは、交付税の不交付団体における税収の落ち込みが主因。不交付団体の水準超経費見合いの一般財源を除くと08年度比0・6%増の57兆7986億円となり、交付団体全体の一般財源は確保された。

焦点の交付税については、原資となる国税5税が大幅に落ち込む中、地方財政や地方経済が極めて厳しい状況に配慮し、規定のルールとは別枠で1兆円の特別加算を行った。この結果、交付税総額（出口ベース）は2・7%増の15兆8202億円と2年連続で増えた。特別加算分のうち5000億円は「地域雇用創出推進費」として、財政力が弱い自治体や雇用情勢の悪いところに重点配分する。

折半ルール、3年ぶりに適用

09年度地財計画の規模は08年度に比べて8457億円縮小する。水準超経費が1兆2000億円程度減るため、この影響を除くと総額は3600億円程度増える計算。結果的に、自治体間の財政力格差は縮小の方向に進みそうだ。ただ、個々の自治体で見ると、特に法人二税（法人事業税、法人住民税）の割合が高い団体に対する景気後退の影響は大き

く、不交付団体から交付団体に移行する団体が増えることも予想される。

地財計画のうち歳入では、法人二税の落ち込みが響き、地方税が10・6%減の36兆1860億円。法人事業税の一定割合を国税に移した上で「地方法人特別譲与税」として再配分する税収格差是正策が09年度から本格導入されるが、この譲与税を実質的な地方税とカウントした場合でも、8・6%減の36兆9956億円となる。税収が前年度を下回るのは

6年ぶり、減収幅は過去最大となる見通しだ。

地方税がこれだけ減れば、相対的に交付税を増やさないと地方財政は保てない。しかし、原資となる国税5税も景気後退で落ち込むため、交付税の法定率は08年度より3兆円以上減少。交付税特別会計の借入金支払子や剰余金などを差し引きした額で、11兆400億円となった。地方税も減るため財源不足額が膨らみ、国と地方が半分ずつ穴埋めする折半対象財源不足が3年ぶりに発生。5兆5100億円に達した。

4000億円増は9年ぶり

折半対象財源不足額については、ルール通り、国の一般会計からの加算と臨時財政対策債（赤字地方債）で補てんした。さらに、麻生太郎首相の指示を踏まえ、従来の加算とは別枠で1兆円を特別加算した結果、出口ベースで08年度を4141億円上回る15兆8202億円の交付税総額を確保できた。

交付税が前年度から4000億円以上増えるのは、2000年度以来9年ぶり。08年度の交付税総額（15兆4061億円）からの1兆円増こそ達成できなかったものの、昨年末

政 策

地方財政計画のポイント

生活防衛のための緊急対策に基づき地方交付税を「1兆円」増額

- 既定の加算とは「別枠」で地方交付税を1兆円増額
 - 増額分の地方交付税は、「雇用創出」や「地域の元気回復」の財源
 - 地域雇用創出推進費の創設 (21、22年度) 0.5兆円
 - 地方財政計画の歳入歳出の見直しを通じた地方財源の充実 0.5兆円
- ・「地域の元気回復」や少子化対策、公立病院に対する財政措置等を充実
 ・地方交付税総額は折半ルールで14.8兆円 → 15.8兆円

地方交付税の総額を増額確保

- 地方交付税 15.8兆円(前年度比 +0.4兆円)
 - ・法定率分等 11.0兆円
 - ・国の一般会計加算等(既定ルールによる補てん) 3.8兆円
 - ・1兆円の増額 1.0兆円

※ 地方交付税の0.4兆円以上の増額は平成12年度以来9年ぶり
- 実質的な地方交付税 21.0兆円(前年度比 +2.7兆円)
 - ・臨時財政対策債 5.1兆円(" +2.3兆円)
- 地方一般歳出を増額 66.2兆円(前年度比 +0.5兆円)
 - ※ 地方一般歳出の大幅な増加は平成11年度以来10年ぶり
 - ※ 地方交付税の1兆円増額に伴い+0.8兆円

地方公共団体金融機構の創設

- 「地方共同の金融機構」として、地方公共団体金融機構を創設(地方公営企業等金融機構を改組)
- 臨時財政対策債の急増に対応するため、地方公共団体金融機構で臨時財政対策債を引受け(0.5兆円)

に地財折衝を終えた鳩山邦夫総務相は「首相の指示がなければ、(09年度の総額は)14兆8000億円だった」と指摘。特別加算がなければ6000億円減るところだっただけに、「交付税の復元を求めてきた地方の切実な声に一定程度応えられたのではないかと」と、安堵(あんど)の表情を浮かべていた。

合併市町村にも手厚く

交付税に特別加算した1兆円のうち5000億円は、地域雇用創出推進費。残る5000億円は、地域活性化につながるソフト経費の増額(一般行政経費、1500億円程度)・公立病院への措置額の拡充など、医療・少子化対策の充実(1500

億円程度) 金融市場の混乱を踏まえた地方債の償還期限見直しに伴う公債費の積み増し(2000億円程度) という名目で計上した。地域雇用創出推進費の地財計画への計上は、暫定的な措置。景気回復が前提条件だが、政府は消費税率の引き上げやそれに合わせた地方消費税の充実を含む税制抜本改革の時期を2011年度と見据えており、推

進費の算定は09年度と10年度の2年間に限られる。政府は地域の雇用創出につながる効果的な対策に充てることを期待しており、全額を基金に積み立てた上で使うなど、その使途が住民に明らかになる支出の仕方を求めている。推進費以外の5000億円については、総務省は「恒久的な措置」と受け止めている。

地域雇用創出推進費の算定では、人口規模を測定単位とするが、自治体の財力や地域の雇用情勢などを反映する。自主財源比率や住民の所得、有効求人倍率が低い自治体などに重点配分。合併市町村にも配慮する。都道府県と市町村への配分割合は2500億円ずつとする。

具体的には、人口を測定単位とした上で、人口規模によるコスト差を考慮した段階補正を行う。単位費用は都道府県が2170円、市町村が1840円に設定する。その上で、都道府県では、自主財源比率や一人当たりの県民所得、有効求人倍率を算定に反映。市町村については、自主財源比率や納税者一人当たりの課税対象所得のほか、第一次産業就業率を考慮する。また、合併した市町村には合併前の旧市町村単位で算定した額を合算する「合併算定替え」を適用し、手厚く算定する。

総務省の現時点での試算によると、都道府県では、人口が最も少ない鳥取県(約61万人)の算定額が39億6200万円となるのに対し、交付団体で最も人口が多い神奈川県(約879万人)は99億4000万円にとどまる。

市町村では、第一次産業就業者比率などの反映に加え、合併市町村に旧市町村単位での算定額を合計して配分することから、05年に11市町村を編入した浜松市(約80万人)の算定額(11億3200万円)がトップ。ほかの合併市町村も、新潟県佐渡市(約6万7000人)が5億4100万円、熊本県天草市(約9万6000人)が5億8600万円など、手厚くなっている。

臨財債、81・7%の大幅増

歳入のうち地方債は、23・2%増の11兆8329億円。臨時財政対策債を除く地方債は1・3%減に抑えたが、財源不足を埋めるために臨財債を81・7%増の5兆1486億円と増発したため規模が膨らんだ。交付税と臨財債を合わせた実質交付税総額は15・0%増の20兆9700億円で、04年度並みの水準に戻る。臨財債のうち08年度に比べて増え

た2兆3154億円については、公的資金と民間資金で半分ずつ調達する計画。公的資金のうち5000億円は、自治体の一般会計にも長期・低利で融資できるよう、現在の地方公営企業等金融機構を改組して設ける予定の「地方公共団体金融機構」が引き受け、市場公募債の発行が難しい市町村が資金調達に困らないようにする。

機構については09年度、特例的に引き受ける臨財債の増発分5000億円に加え、一般会計への貸し付け5121億円、公営企業会計への貸し付け8209億円を見込んでいる。一般会計では、従来の臨時3事業(臨時地方道整備事業債、臨時河川等整備事業債、臨時高等学校整備事業債)見合い分のほか、合併特例や防災対策、地域活性化事業を貸し付け対象とする。

民間からの資金調達も増やし、市場公募債は7・9%増の3兆6700億円と見込んだ。内訳は全国型が3兆4200億円、住民参加型が2500億円。総務省が全都道府県・政令市による発行を目標に掲げている全国型の市場公募地方債は、新たに奈良県が発行(100億円)を予定。発行団体は45団体になる。

このほか、歳入では、09年度与党

税制改正大綱に盛り込まれた自動車取得税減税の市町村に対する影響が大きいことに配慮した。09年度から11年度までの毎年度、減収規模の2分の1程度に当たる500億円を地方特例交付金(減収補てん特例交付金)で手当てる。

一般歳出は0・7%増

歳出では、政府の「骨太方針2006」に基づく削減目標に沿って引き続き給与関係経費(0・4%減)や投資的経費(5・1%減)などを厳しく抑制。一方で地域雇用創出推進費5000億円を加算したことから、歳出のうち公債費などを除く地方一般歳出は08年度比0・7%増の66兆2186億円となった。2年間の暫定措置である同推進費を除くベースでは、0・1%減の65兆7200億円となる。08年度に創設した「地方再生対策費」は、同額の4000億円を計上した。

三セク処理へ特例地方債

09年度の地財措置では、制度改正が目白押しだ。地方公共団体金融機構創設のほかに、経営不振の第三セクターなどの処理を集中的に進める

ため、特例地方債の創設も予定している。現在開会中の通常国会で、地方公営企業等金融機構法や地方財政法を改正する方針だ。

特例地方債は、経営不振の三セクの清算などを加速するため、「第三セクター等改革推進債」を発行できるようにする。発行期間は09年度から5年間に限定。公営企業の廃止、地方道路公社や土地開発公社の解散、または業務の一部廃止、自治体が損失補償を行っている住宅供給公社や三セクの解散が事業再生を行う場合に必要となる一定の経費に限り起債を認める。調達金利の一部は特別交付税で手当する。

また、公立病院の財政措置に関する要綱を改正し、09年度から特別交付税の加算対象となる過疎地の小規模病院(不採算地区病院)の要件を緩和する。対象病院への措置額も増やす。医師不足が深刻な産科、小児科、救急医療施設を備えた公立病院を運営する自治体への措置も手厚くし、診療料によって4・5割程度引き上げる。こうした改正により公立病院向けの交付税措置は08年度から700億円程度増え、約3600億円となる。

(時事通信記者 阿萬英之)

フォーラム

町村独自のまなび

現地レポート

アニメを活かした町おこし
地元とフアンの交流を成功に導いたものとは



町の概況

鷲宮町は都心から1時間、埼玉県の北東部に位置する面積13・9平方km、人口約3万5、000人の町であり、町の西側に位置する、関東最古の神社である鷲宮神社の門前町として発達してきた歴史を持つ。かつては古利根川の水利の便を活かした農耕地帯だったが、昭和40年代以降、社会の変化および東京から50km圏内に位置することによるベッドタウンの需要もあって人口が急増、その後JR宇都宮線の東鷲宮駅の開通に伴う再開発などもあり、現在は第三次産業の割合が6割を超え

る状況となっているが、人口は平成7年以降ほぼ横ばいを続けており、開発の続く東側と、神社を中心に旧来の面影を残す西側とで、二つの顔を持つ田園都市である。

「らき すた」の登場

そのような中、2007年4月から、深夜放送のTVアニメーションとして「らき すた」がスタートする。「らき すた」とは2004年1月から月刊コンプティーク誌にて連載がスタートした4コマ漫画で、日常によくある淡々とした出来事を独特の視点でほのぼのとした語り口で表現しており、今回のアニメ化にあたり、センチシヨナルなオープニング映像などが話題を呼び、一躍ヒット作となった。原作者の美水かがみ氏が埼玉県春日市出身ということもあり、埼玉県春日部市周辺が作品の舞台となっており、ここ鷲宮町においても4人の主人公のうちの2人姉妹が鷲宮神社（作中では鷹宮神社として登場）の神主の娘として設定されていた。



わし みや ちょう
埼玉県 鷲宮町

平成21年の鷲宮神社の初詣の様子。参拝客の列は鷲宮駅の方まで延びており、時間によつては参拝するまでに2時間以上かかった場合も、「らき すた」チームを受けて初めての初詣となった昨年は前年比17万人増の30万人を記録したが、本年はさらに12万人増の42万人となり、埼玉県第2位の参拝客数となった。



© 美水かがみ/らっきー パラダイス

右はアニメ「らき すた」のオープニングの1コマ、左はそのシーンを実際に撮影したものだ。比較してみるとわかるとおり、手前にある大西茶屋や奥の鷲宮神社など、アニメの製作に辿りかなり綿密なロケハンが行われたことがわかる。このことが、アニメの視聴者に「実在するロケーション」として認識されるきっかけとなり、「聖地巡礼」の流れへと繋がっていくこととなる。

これに対し、地元への反応は最初は芳しいものではなく、地元商工会もオンエア開始時に鷲宮が舞台になっていることが職員の間で話題になる程度であったという。しかしながら、その後、鷲宮神社にファンが訪れ始めると、「神社に普段見慣れない人たちが来るようになったな」と不審に思いながらも、商工会のスタッフは彼らにここを訪れる理由等を話しかけ始める。これは、「正直、このアニメについて、当初自分

地元の対応

アニメーションはその性質上、実写と異なり全てが手書き、CGといった「作り物」であるため、その中でリアリティを獲得する手段の一つとして、近年、ロケーションが重要視されてきており、この「らきすた」においてもアニメ化にあたり鷲宮神社はじめ春日部市周辺において綿密なロケハンが行われ、背景美術などに活かされることとなった。その結果、放送開始後から視聴者間で作品の舞台が実在するということが話題になり、アニメ雑誌「月刊ニュータイプ」8月号の特集で「らきすた」の舞台として鷲宮神社等が紹介されたことで一気に火が付き、熱心なファンが鷲宮神社を「聖地巡礼」と称して訪れはじめることとなる。

私たちには理解できない部分もあった。しかし、目の前にこれだけ神社を訪れてくれる人がいるのに、彼らがただ神社に来て町を素通りして帰るだけというのとは町としてどうなのか、まずはちゃんと話をしてみるべきではないか」という想いからであった。そうやって話をしていくうちに、彼らが「らきすた」を契機に舞台探訪として鷲宮神社を訪れていること、またそのことがアニメ誌で紹介されていることなどが分かった。そして、訪れてくれるファンというのが素直で礼儀正しく、事前に抱いていた印象と大きく異なるというのも収穫だった。そんな中、7月にネット上で「関東最古の神社に「らきすた」ヲタク殺到 地元「治安の問題が…」と題したニュースが掲載される。商工会スタッフの「この巡礼ブームを活かす方策を検討している」とコメントを掲載する一方、地元鷲宮ではなく隣の久喜市の住民の「治安が心配」といったコメントを掲載するなど、否定的な認識に基づき書かれた感が強い記事であった。商工会スタッフは、この報道により、鷲宮を訪れてくれているファンに対して実態とは異なるネガティブなイメージが先行することを懸念、理由は別としても鷲宮町を訪れてくれる彼ら



グッズとして最初に製作された絵馬型の携帯ストラップ。春日部の伝統工芸である桐箆笥の桐にキャラクターを焼き込んであり、品質的にも優れたもの。全10種が作成されたが、販売即完売の状態が続いており、21年の初詣に併せて行われた再販も即完売となっている。

に対し、何か「鷲宮町に来て良かった」と思えるお土産になるようなものを提供できないか、と考え、神社を訪れるファンにもリサーチを行い、版權元の角川書店に連絡、企画書を作成し数度の打合せを経て、グッズの販売と併せてイベントが開催されることとなった。

グッズの販売とイベントの開催

イベントの開催時期が12月に決まると、まずそれに併せてグッズの製作に取りかかった。グッズの製作にあたり検討されたのは、「ありふれたキャラクター商品を作るのではなく、地元の産業とリンクしたものを提供すること、ファンにも地場産業の魅力を理解

フォーラム



鷲宮神社境内の絵馬。聖地巡礼が始まってから、イラストを模した絵馬を記念に奉納していく人が後を絶たず、絵馬掛は神社の新たなスポットとなっている。中には写真のとおり50回以上に渡る参拝の都度、絵馬を奉納していく熱心なファンも。

その後、歳末大売出しを経て、平成20年の鷲宮神社の初詣では、前年を17万人も上回る30万人の参拝客を記録、商工会も正月用のグッズを準備、例年、この時期は店を閉めているところが多かった商店街も大晦日から正月にかけて店を開けて対応し、初期の頃から鷲宮神社を訪れていたファンの一部も先の公式参拝に引き続きボランティアとして人員整理等に参加、地域住民と協力しながらイベントの成功に一役買うこととなった。

してもらおう」というものであり、その結果、最初に春日部の伝統工芸である桐箆笥の桐にキャラクターを焼き込んだ絵馬型のストラップが作成された。また、このストラップの販売方法についても、地元商店街の振興策となるように販売は地元商店のみとし、全10種類のうち1店舗におけるのは2種類までとした。初めての試みのため、商店側の不安を払拭するべく、売れ残った場合は引き取り可とすることで販売への協力を求め、結果、ファンが販売を行った17店舗をくまなく訪れ、またストラップ以外の商品も併せて購入するケースが頻発し、1次販売分は開店30分で完売、その後、2次販売で45店舗、3次販売で60店舗と店舗

数を増やしながら販売を行い、一個630円のストラップを総計1万5、000個完売した。その後、ポストカードやマウスマットなどを作成、いずれも好評を博している。そして、グッズの発売と併せて、角川書店の協力を受け12月2日に出演声優らによる「公式参拝」と題したイベントを開催、神社に隣接する商工会直営の直営店「大酉(おおとり)茶屋わしのみや」にて出演声優4名が接客し、鷲宮神社での絵馬や玉ぐしの奉納などが行われ、参加者も3、500人を数えるなど大盛況となった。地元商店街も応対に追われることとなり、町全体が目に見えて活気が現れはじめることとなる。

また、これを前後して新聞やテレビ等マスメディアに数多く取り上げられることとなったが、報道内容も、当初の否定的なニュアンスから、町おこしの観点からの好意的なものに変わってきており、この反響を受けて、行政サイドも対応に動き出すこととなる。

住民票の交付へ

12月の「公式参拝」が盛況だったことや、正月の参拝での参拝者数倍増、また各種メディアでも報道されていることを受けて、年明けから鷲宮町役場でも行政サイドとしての対応策を検討、商工会や関係各課とも調整を行った結果、特別住民票を交付することを決定、4月の「大酉茶屋わしのみや」の3周年記念イベントを「すた」感謝祭りとして開催する際に、その一環として特別住民票交付式を行うこととなった。



特別住民票。当初は既存の住民票の記載部分をアニメのキャラクター名に変えたもので企画していたが、受け取る人が喜んでもらえるようにとのことから、書き下ろしのイラストを使用し、レイアウト等も見直して現在のものに変更となった。

特別住民票自体は発行自体に特に法的な条件はなく、過去にも埼玉県新座市の「鉄腕アトム」などの例があるが、今回は作成にあたり、「単なる住民票ではなく、受け取る人が喜んでもらえるようなものを」との考えから、角川書店の協力を得て特別住民票に掲載するキャラクターのイラストを特注し、併せて「らぎ すた」の文字入りのクリアフォルダーを作成するなど、工夫を凝らしたものとなった。そして4月6日、大酉茶屋三周年開所式典(らぎすたファン感謝祭)と併せて特別住民票交付式が行われた。当日は近畿日本ツーリストによるバスツアーも繰り出され、全国から約4、000人が参加、交付式では声優2人と鷲宮神社宮司、角川書店に対して本多町長から特別住民票が手渡され、訪れたファンに対する交付(1部300円)もボランティアの協力もあってスムーズに行わ



住民票交付式の様子。右は「らき すた」のキャラクターの声を担当された1人である加藤英美里さん(中央)に対して本多健治町長(右)より住民票が手渡される。左は一般参加者に対する交付の様子。ボランティアとして参加したファン数十名の協力もあり、当日、全国から鷲宮町を訪れた4,000人に対してスムーズに住民票が交付された。

れたが、イベント後も住民票を求めて鷲宮町を訪れるファンが後を絶たず、8月までに予定数の1万枚を交付した。また、同じく6日からはじまった町内飲食店スタンブラリーも1万食以上を売り上げており、これまでのイベント・グッズ等による地元への経済効果は1億円を超える結果となっている。その後、9月に行われた、鷲宮神社に奉納された千貫御輿を担いで町を練り歩く「土師(はじ)祭」にも「らき すた御輿」が登場、担ぎ手に全国から応募が殺到し、参加者も前年比2万人増の5万人と大盛況となった。

「アニメも受け入れる町へ」

これらのイベントは町の活性化と共に、ファンと地域商店との間に交流を生みだし、それが人と人との繋がりに発展していくこととなった。これは、当初から「販売するだけの儲け主義に走らず、来てくれるファンに対して何か喜んでもらいたい」という地元サイドの姿勢が生み出した結果ともいえる。また、収益の一部で街路灯を設置するなど、一般住民に対する還元も行うことが出来た。

今回の一連の出来事は、「らき すた」という人気作品に鷲宮町が舞台として取り上げられた、と

いういわば「偶然に端を発したもの」だったが、それをこまごまでの成果に結びつけることが出来たのは、ファンが鷲宮神社を訪れ始めたときに、偏見に囚われることなく、「町おこしのチャンスになれば」との判断から彼らと交流を持ち、その後も企画、イベントを短期間で次々と実行することができた商工会のフットワークの良さにあり、それは特別住民票交付を短期間で実現した町役場や、ファンを暖かく迎えた地元商店街、一般住民にもいえる。また、それは従来、ネガティブなイメージで捉えられることの多かった「小規模な組織・自治体」であるがゆえの「意志決定の速さ」がもたらしたものでもある。いわゆる「天地人」が揃った時に、その好機を逃さないスタップが発案した従来にない企画に即座にゴーサインを出せるという、組織が大きくなるほど逆に難しいことが、今回の成功の要因の一つとなっており、それは、何も町おこしに限った話ではなく、一般社会にも通じることと言えるのではないか。

今回の出来事は町の活性化に見事に繋がったが、この「らき すたの街」というだけで今後も潤うわけではない。しかし、今回広く知らしめることが出来た「らき すたも受け入れる街」



毎年9月に開催される、鷲宮神社に奉納された千貫御輿を担いで町を練り歩く「土師祭」に、平成20年は「らき すた御輿」が登場、担ぎ手は全国から120人が参加。5万人の参加者が見守る中、130kgの御輿を担いで2kmに渡って練り歩いた。

という、新しい試みや企画を受け入れ、かつ「関係した全ての組織等のメリットを考える」というスタンスは、映画等におけるロケーションタウンなど、いくつかの企業から様々な連携の企画を呼び込み始めている。「らき すた」の際に見せた町のポテンシャルが評価され始めているのである。平成21年の鷲宮神社への初詣には、アニメ放映終了から1年以上経過しているにもかかわらず、前年をさらに12万人も上回る42万人が訪れた。鷲宮町のこれからの注目の的。

(全国町村会広報部 岩本 明久)

なお、本記事に掲載している写真につきましては、無断転用を禁止いたします。

情 報



**埼玉県 小さくても輝く自治体
 埼玉県 小さくても輝く自治体
 フォーラムを開催**

町で、第12回「全国小さくても輝く自治体フォーラム」が約500名の自治体職員らを集めて開かれ、「特例町村」に反対し、道州制導入ではなく市町村の連携を充実させるよう求めるアピールが採択された。

その中で大森彌東大名誉教授は、平成の合併は29次地方制度調査会レベルでは「幕引き。これで終わり」との認識を示すとともに、「基礎自治体」について、「役割機能や仕事、職員の体制から規定したいのが現在の総務省の考え方」と指摘した。

さらに、地制調の資料で、「小規模市町村は特別の条件整備が必要ではないか」とあることに、総合行政主体と云いにくい町村の扱いは別だてにすべきとの考えが濃厚だとし、「ソフトで町村の選択を可能にするようなもの」が出されるとの見方を示した。

その後は、地制調委員の名和田是彦法政大教授が基礎自治体について「ミニミニ」の視点から講演。

続いて、地域力 保健・福祉・医療連携 財政健全化法と小規模自治体財政の3分科会が展開され、小鹿野町からは、高齢者の健康づくりなどの取組みや

**神奈川県 保健師が8名雇用されていることなどが紹介された。
 神奈川県 通年議会を試行**

町では3月から、「通年議会」等が試行される。議会の役割の高まりや地方制度調査会の議論などを踏まえ、議会活動の幅を広げ、議会側が主導的・機動的に対応するため試行するもの。併せて、「町長の逆質問制度」や町民への「議会報告会」も試行。試行状況により本格実施・制定を目指す議会基本条例に規定する方針だ。

通年議会の試行は3月から9月までを会期とし、実施状況をみて12月議会で本格実施を提案する。このためこれまで定例会は年4回と規定されていた条例を今年は年2回に改正した。

本会議は3、6、9月の定例に開催。緊急の議案があればそのつど本会議を開催する。

一方、長の逆質問は「実施要綱」で「町長は議員の質問に対して論点・争点を明確にするため議長の許可を得て逆質問できる」と規定。議会報告会「は、町民への開かれた議会を目指し、積極的に町民との交流を図るため実施する」とした。

**山梨県 医療キットで情報を
 山梨県 医療キットで情報を
 まとめ、迅速な救急対応**

村などは来年度から、保険証や処方箋 持病 かかりつけ医師からの情報などを一つにまとめることができる容器「医療情報キット」を、配布を希望する一人暮らしの高齢者や障害者世帯に配布する。

医療情報キットを一つにまとめることで、緊急時に救急隊などが迅速で適切な情報把握・処置を行うことができるほか、キット製造を村内工場に依頼することで、地域の振興にも取り組む。

村は、商工会や業者との共同でキットを製作。キットは直径6センチ、長さ20センチの筒型で、氏名 血液型 持病 緊急時連絡先 を記入した専用用紙や保険証、処方箋のコピーなどを保管することができる。

各家庭でのキットの収納場所は、冷蔵庫で統一。さらに、所有者がキットの所有を示すシールを玄関に貼ることで、救急出動時に救急隊員が迅速な対応・情報分析を行うことができる。

なお、同様の取組は東京都港区、北海道夕張市などでも実施されており、東京都日の出町も来年度から実施する予定。

**根拠 景気対策へ下水整備等
 根拠 景気対策へ下水整備等
 に助成金**

町は、景気対策の一環として住宅のリフォームに併せて排水設備を下水道に接続する町民を対象に助成金の交付をはじめ、3年間継続することにしており、町では、建築業の活性化と併せて下水道普及率を現在の62%から75%にアップする一石二鳥を狙う。

町では、景気低迷に伴い特に建築業を中心に仕事が減少、深刻な状況にある。

**熊本 緊急経済対策で
 熊本 緊急経済対策で
 商品券を販売**

このため、「住環境リフォーム助成」制度を創設した。今年度の補正予算で1、200万円を措置したほか、来年度は2、000万円を計上する。

助成対象は、下水道（公共下水道農業集落排水事業、合併処理浄化槽）に接続する個人住宅等の改修で増改築工事を町内の建築事業者等が施工し、増改築工事と下水道接続工事の総工費が80万円以上 に当てはまる工事。町の工事を完了した後に10万円を助成する。

町内の下水道整備は毎年200〜250件程度あるが、普及率が5割を超える。町では同程度に鈍るといわれる。町では同程度によりこれまでの工事を維持するとともに景気対策の一助にしたい考えだ。

町は緊急経済対策の一環として、1割が得になる商品券「ありがた商品券」の販売を2月から始めた。1万円の商品券を買った、加盟店で1万1、000円分の買い物ができる仕組みで、その1割分は町が財政支援する。

町の商工会では、これまで年末に同様の商品券を販売、町も商店街の活性化を目的にその1割を補助してきた。今回、世界的金融危機で国が様々な景気対策の取組みを始めたことも受け、改めて緊急経済対策として2月2日から3月31日まで販売を始めたもの。このため、これまで商品券は商工会だけで販売していたが、町役場の本庁舎と各支所にも販売窓口を拡大した。

購入できるのは町民で、かつ1人5万円まで。利用期間は5月31日までの4カ月間とした。町では約3、850万円分の販売を予定しているが、すでに約8割が売り切れているという。

健康情報

脳をきたえる食べ方とは？

健康ライター 山崎ひろみ

ここ数年続いている脳トレニングのブームは依然、衰える気配を見せません。パソコンや携帯で便利になったぶんだけ、自分の頭で考えることが減り、みな、脳トレの必要性を感じているのでしょうか。そこで、食を通じて自然にできる脳トレを提案します。

朝食抜きでは脳は働かない

重要な会議や受験勉強で頭を使うと、甘いものが食べたくくなりますが、これは、脳がエネルギー不足に陥っているためです。脳トレ以前の問題として、脳を動かすエネルギーについて知っておきましょう。

人間のからだは三大栄養素(糖、脂肪、タンパク質)をエネルギー源にしていますが、脳がエネルギーとして使えるのはブドウ糖だけです。ブドウ糖はご飯やパンなどのでんぷんから作られ、血液を通じて脳に運ばれます。そして、全体重のたった二パーセントの重さしかない脳が全エネルギーの一八パーセントも消費しています。ブドウ糖でいうと、成人の一日の必要量は一

六〇グラムですが、そのうちの二二〇グラムは脳が消費しているのです。

ところが、脳はブドウ糖を少ししか貯蔵できず、血中に一定のブドウ糖がないとエネルギー不足を起こします。眠っている間も脳は動いているため、朝、起きたときは、当然エネルギー不足の状態です。

ここで朝食を抜くと、午前中は思考力や集中力が働きません。ご飯やパンがブドウ糖になるまでには約二時間かかるので、午前中に頭を使つたら、きちんと食べなければならぬのです。糖分を補給して血糖値を上げればよい、という考え方もありますが、それはあくまでも応急処置。脳の老化を防ぐには、野菜などに含まれる抗酸化物質も必要ですから、三食を規則正しく、栄養バランスよく食べることが大切です。

チューイング効果

次に食べ方ですが、食事のとき「よく噛む」ということが、脳をきたえるのに最もよい方法です。

よく噛むと唾液がたくさん出ます

が、唾液にはアミラーゼという、でんぷんをブドウ糖に分解する酵素が含まれています。

また、よく噛むと、脳の部位の中でも、記憶力や認知力、注意力をつかさどる場所の血流がよくなることもわかっていきます。大リーグの選手が試合中にガムを噛むのは集中力を高めるためと言われますが、これは科学的にも正しいわけです。

また、とくに、高齢者にとつて、よく噛むことは脳の司令塔と呼ばれる前頭前野の血流をよくし、認知症の予防になります。認知症予防といえば、スパイスの利いたカレーも効果があります。カレーをよく食べるインドでは、アルツハイマー病の発症率が少ないと言われます。これは、カレーに使われるターメリックに、アルツハイマー病の原因となるアミロイドたんぱくが脳にたまるのを防ぐ作用があるからだとわかってきました。

そのうえ、よく噛むと脳の満腹中枢が刺激され、「お腹いっぱい」という合図が送られるため、食べすぎも防ぐことができるのですから、よいことづくしです。

五感を働かせて食べる、作る

私たちは食事のとき、料理を目で見、鼻でにおいを嗅ぎ、舌で味わい、食感を感じ、シャリシャリとかサクサクといった音も聴いています。つま

り、食べながら無意識に五感を働かせているのです。その情報はすべて脳に送られ、脳は活性化します。

たとえば嗅覚の情報は記憶をつかさどる海馬の隣に送られ、食べ物のおいも記憶されます。私たちは食べ物に腐っていないかどうか、口に入れる前においで判断しますが、これは毒を食べないようにという自己防衛本能が働くからです。

ふだんの食事で、五感を意識的に使うことで、脳はもったえられます。テレビに夢中で味もおいもわからないような食べ方より、楽しんで食べることで脳トレができるのです。

また、料理にも脳トレ効果があります。なぜなら、料理は高度な頭脳プレーだからです。調理から後片付けまで、むだをなくし、効率よく進めるには、つねに段取りを考えなければなりません。複数の料理が同時に仕上がったときや、美しく盛り付けして、食べる人にも喜んでもらえたときの満足感は、脳を働かせたご褒美とも言えるでしょう。こんなふうに、毎日の食生活の中で、脳をきたえることができるのです。



随 想

随 想

神奈川県町村会長
松田町長

島村 俊介

三十三万人 人出の方程式



私たちのまち松田は、神奈川県西部に位置し、東京から七十km、横浜から四十五km地点、丹沢山塊を背負う山間部九十四%、可住地六%の人口一万二千人の町です。この六%に東名高速、国道二四六号、二五五号、JR御殿場線、小田急線が交差する、まさに交通の要衝の町でもあります。

この松田町が今年四月一日に町制施行百年を迎えます。百年前に町制を施行して町のまま百年を迎える町は非常に少ないとのことです。

明治二十二年(今から百一十年前)東海道線が開通し、松田停車場(駅)が開業しました。曹洞宗最乗寺道了尊の参拝、富士山の登山、大山詣の中継点として大いに賑わいました。そして明治四十二年に、足柄上郡二十六ヶ村のトップを切つて町制を施行しました。当時の時刻表では、新橋・松田間を二時間二十分、現在一時間三十分、五十分しか短縮されていませんし、到着時刻が何秒まで

入っているものもあります。当時の技術の高さには驚かされます。

そして、小田急線が開通した昭和二年頃は、百年の歴史のうち松田町が一番輝いた時代となりました。

昭和三十年には、山間部にある寄(やどりき)村と合併し、新制松田町がスタートし、現在までその町域で続いています。

平成九年、安全、安心なまちづくりを公約に掲げ町長に就任、十二年間着実に施策を積み上げてきました。

松田町は、地震の巣と表現されるように、東海地震、南関東地震、県西部地震、小学生の教科書にも出てくる国府津・松田断層地震が発生すると言われています。当然、国の地震防災対策強化地域に指定されています。町民の災害に対する意識は非常に高く、毎年行われる防災訓練には町民の四人に一人が参加します。

町では、施策の第一に『安全、安

心まちづくり』を掲げ取り組んでおり、六年前に県下で一番早く学校の耐震化を終了させ、十八年には、当時日本一地震に強い免震構造の庁舎を完成させることができました。水道も耐震性貯留槽を整備し、万が一に備えています。また、ソフト面では、すべての幼稚園・学校に警察官OBの警備員を配置し、子どもたちの安全を守っています。

二十一年度予算には、新型インフルエンザに備え、先生・職員全員の防護服や、子どもたちに三分分の対応マスクなどを備えます。また、一人暮らしのお年寄り全家庭に、火災報知機を職員の手で取り付ける予定です。今後小さな町にしかできない地味な施策を着実に積み上げていきたいと思っています。

さて、本題『三十三万人人出の方程式』についてですが、この原稿を書いている二月五日、役場の裏にある松田山の早咲き桜(河津桜)は、三分咲きになっています。明後日の七日から第十一回桜まつりを開催します。昨年の花見客は何と三十三万人でした。植えてまだ十三年、総本数二百六十本しかない桜になぜこの様に多くの人が集まってくるのか、その方程式を考えてみました。

目の前の富士山と桜(日本人の心)が似合うこと

早咲きなので、染井吉野などの本格的桜の前に咲くこと(皆が春を待ちわびている頃一足早く咲く)

松田山の法面に咲くので、一本一本がすべての花を見せてくれること(本数の割には大きく見える)

首都圏に近いこと(一時間以内で来られる)

何よりも影響力があるのが、NHK、TBSが定点カメラを設置しており、天気の良い日は毎日のように、富士山と桜のツーショットを天気予報のバックで流してくれること

これらの方程式のもと、多い日では三万人の人たちが数珠繋ぎで町内を歩いてくださいます。ご多分に漏れずシャッター通りになりつつある商店街が、一ヶ月間大いに賑わい、役場は総力戦体制に入り対応しています。この方程式を崩さず、さらに掛け算や加え算ができるよう、町民の皆さまと知恵を出し合い協力を得、さらに付加価値のある桜まつりにしていきたいと思えます。ぜひ一度ご来町ください。



車両共済(保険)のご案内



(自動車総合保険の車両保険)

この車両共済(保険)は、町村生協の自動車共済で補償する対人賠償、対物賠償、限定搭乗者傷害等に加え「ご自身のおクルマの補償(車両保険)」を追加する制度です。お車が衝突した場合や台風・いたずら・盗難など偶然な事故で損害を被ったときに、共済(保険)金をお支払いします。

町村生協の自動車共済にご加入の皆様なら！

- 通常に新規でご加入するよりも **40% (保険料) 割引**
(ご加入を希望するお車が町村生協の自動車共済で過去3年間無事故の場合は、ノンフリート等級9等級からスタートします。)
- 集団扱契約により更に **5% (ただし、一括払のみ)**
- 保険料分割払(12回)も選択可能です。
(保険料分割払をご利用の場合は上記の集団扱一括払の5%割引の適用はありません。)

さらに

無料ロードサービスがついてきます。ご契約のお車が、事故・故障で自力走行できなくなった場合、事前にロードサービス専用デスクにご連絡ください。JAFにお取り次ぎし、レッカーや30分程度の緊急修理などを手配します。
●バッテリー上がりや、キー閉じ込み、ガス欠など

◎年齢・ご家族・ご夫婦など運転される方を限定する場合、またお車が新車の場合は、さらに掛金(保険料)が割引になります。

契約条件と掛金(保険料)例

- ・自動車総合保険(損保ジャパン) 保険期間1年
- ・自動車保険集団扱一括払による割引5%適用。

車名	スズキ ワゴンR
型式	MH21S
初度登録	平成20年7月(新車割引あり)
年齢条件	30歳以上担保
運転手限定	家族限定
共済(保険)金額	150万円
払込方法	集団扱一括払



加入タイプ	免責金額なし	免責金額5万円
一般条件(割引適用済)	40,690円	32,420円
(通常・新規で加入する場合)	71,380円	56,880円
車対車+A(割引適用済)	22,380円	17,830円
(通常・新規で加入する場合)	39,260円	31,280円
限定A(割引適用済)	—	3,960円
(通常・新規で加入する場合)	—	9,030円

- ・上記掛金(保険料)は、町村生協の自動車共済で過去3年間無事故(ノンフリート等級9等級)の場合のもので、保険料は平成20年7月1日現在のものであり、変更される場合もあります。
 - ・掛金(保険料)は、型式、初度登録年月、年齢条件、運転者限定特約の有無、共済(保険)金額、等級などにより異なります。
 - ・上記掛金(保険料)例の「通常に新規で加入する場合」とは、ノンフリート等級6S等級を適用した保険料を例示したものです。
 - ・免責金額とは、共済(保険)契約者に、事故の際に自己負担していただく金額です。
 - ・このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容については取扱代理店(千里)または損保ジャパンの営業店にお問い合わせください。
- ※この車両共済(保険)をご契約いただける方は、全国町村職員生活協同組合の自動車共済に加入されている方に限ります。

お見積りのご請求・お申し込み・お問い合わせなどは、下記までご連絡ください。

株式会社 千里 (取扱代理店)

- フリーダイヤル **0120-731-087** (受付時間 月～金 午前9時30分～午後5時)
お電話の際には、車検証をお手元にご用意ください。
- FAX番号 **03-3519-7325**
- ホームページアドレス **http://www.chisato-ag.co.jp**
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館内

●「車両共済(保険)制度」は、全国町村職員生活協同組合と株式会社損害保険ジャパンとが集団扱契約を締結し、実施しているものです。

〈車両保険引受保険会社〉 ㈱損害保険ジャパン

平成20年9月9日 SJ08-05327